

事務所通信 リソース

1月号 VOL. 127



安心が私たちの商品です

税理士法人 中央総合会計

■ 旭川事務所 〒070-0037

旭川市7条通13丁目 59 番地 4

TEL: 0166-25-4131

FAX: 0166-25-4132

E-mail: cyuou@csk-i.com

URL: <http://csk-i.com>

■ 相続税相談センター

税理士法人 中央総合会計内相談室

TEL: 0166-25-4139

■ 北見事務所 〒090-0023

北見市北 3 条東 2 丁目 14 番地

TEL: 0157-24-8866

FAX: 0157-24-6108

E-mail: [@mocha.ocn.ne.jp">cyuou-kitaimi](mailto:cyuou-kitaimi)

@mocha.ocn.ne.jp

※このリソースは以前のもも含め当事務所のホームページに掲載されています



明けましておめでとうございます。今年は丑(うし)年。十二支の2番目です。十二支はもともと植物が循環する様子を表していて、2番目の丑年は子年にまいた種が芽を出して成長する時期とされています。そのため丑年には、先を急がず目の前の事柄を一步一步、進めることが将来の成功につながっていくのだとか。良い年にしたいものですね。

【少数株主】

2006年5月に商法の一部が改訂され会社法が施行されました。その中で株主総会の議決では多数決で必ず負けてしまうような「少数株主」の権利も拡充されました。これにより少数株主でも経営者にとって脅威となる存在になる事が多くなりました。

少数株主の権利には株主総会提案権・帳簿閲覧権・取締役等の解任請求権・株主総会招集権などがあり、それらの権利行使の要件には議決権数と株式数、保有期間があります。具体的な例を挙げると、会社の帳簿を閲覧するには「総株主の議決権の3%以上または発行済株式総数の3%以上」の株式を所有していれば可能となります。

また株主総会を招集するには「総株主の議決権の3%以上」の株式を所有し、召集前6カ月以上の保有期間があれば可能です。

このように少数株主でも会社に對して色々な権利を行使するところが可能となり特に帳簿閲覧などは会社の見られたくない取引が見られてしまい不都合な事が多くあります。これらの対策としては「新たな少数株主を生まない工夫」「少数株主からの株式の買い取り」「種類株式の活用」などがあります。すでに少数株主が存在している会社は、どのようなリスクがあるのか、その対策をどうしたら良いかご相談ください。

なお、小説「少数株主」(著 牛島信)が参考になります。興味のある方はお読みください。



【おうち時間の優秀なお供に！】

相次ぐ新製品の開発にスナック菓子市場が熱気を帯びています。カルビーは厚切りや波型、太いスティックなどじゃがいものカットにこだわり、ポテトの食感のバラエティーが豊富。湖池屋は厳選した原材料と地域ならではの素材を重視、おいしさを追求したプレミアムポテトチップが高評価です。健康を意識した減塩タイプや、大豆やそら豆でタンパク質が取れる栄養価の高い商品も続々と登場。スナック菓子はもはやジャンクフードならぬおうち時間の優秀なお供です。



今月の教えてキーワード【二次医療圏】

救急医療を含む一般的な入院治療までの保健医療を提供する区域のことです。市区町村で構成され、2020年9月時点で335区域あります。地域医療計画の基本単位として医師・看護師の確保や病院再編の検討、保健所の設置などが計画されています。

他に日常生活に密着した医療を提供する一次医療圏、先進技術が必要な医療を提供する三次医療圏があり、地域のニーズに応じた保険医療体制を整備する目的で医療法に定められています。

【アート思考】

新年、明けましておめでとうございます。

二十四節気の「小寒」の次候にあたる1月11～15日頃は、七十二候の「水泉動」。「しみずあたたかをふくむ」と読みます。目に見えない自然の変化を見逃さず「水泉動」と表現した先人の鋭い観察眼や美意識を私たちが失いつつあるとしたら、それはとても大きな損失となりますね。

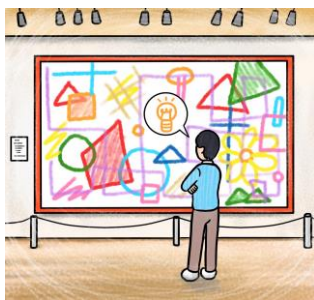
日本語で「文明」と「文化」は同じように使われますが、ベストセラー「生物と無生物のあいだ」で有名な生物学者の福岡伸一氏は「文明は人間が自分の外側に作り出した仕組み」。自動車、電気、携帯電話など、生活の便利さ快適さ効率を追求するために作られたもの。一方の文化とは「人間が自分たちの内部に育ててきた仕組み」。私たちの歴史と共にあり、地域(風土)に寄り添い、私たちの生命を守り生活を支えてきたもの。と語っています。

また劇作家の平田オリザは寒いからと服を作るのが文明、服の色や形を考えるのが文化と語っています。文明が経営学でいう機能的価値、文化が情動的価値に近い概念かもしれません。『世界のエリートはなぜ「美意識」を鍛えるのか』(著 山口周)がベストセラーになるように、ここ数年「アート思考」が注目されるようになりました。物やサービスの機能的価値による差別化が困難になった現在「アート思考」が情緒的な価値を生み出し差別化の突破口となるからではないでしょうか。

CO2を排出せず作られた製品、低開発国の労働者を搾取しない商品、地産地消の産品など消費者の価値観と合致したり、属性と結び付いた商品も「アート思考」に近いものかもしれません。

私たちは厳冬でも地中に春が眠っているように感じる文化を受け継いでいます。改めて内外の色々な文化に触れ、新たな価値を持つサービスや商品を提供していきたいですね。

税理士法人 中央総合会計 井内 敏樹



幸福とは幸福を
内題にしない時という

今を生きる！ 先人の言葉

日本の小説家である芥川龍之介の言葉。
幸福を望んでいるときは幸福でないときだ。その思いから解き放たれたときが幸福だろう。そして、それは自分の心の中にある。

【表参道のセブ犬と カバーニヤ要塞の野良犬】

斎藤茂太賞受賞の「新しい旅文学」と絶賛の紀行文です。

芸人である著者がキューバを旅した体験を素朴な文章でつづっています。最後に明かされる旅立った理由にホロリと涙して、旅に出てみたくなる一冊です。

